

事業評価（案）

評価時点：事後評価

計画名称：社会資本整備総合交付金事業

日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画

《都市局まちづくり推進部市街地整備課》

公共事業評価調書《事後評価・社会資本総合整備計画事業》

(1) 概要									
計画(事業)の名称		日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画							
計画(事業)の期間		平成27年度～平成31年度(5年間)							
計画の目標		大目標：安全で良好な住環境と利便性が高い地域生活拠点の形成 小目標1 駅前広場等の整備による、日進駅の交通結節機能の向上 小目標2 歩行者空間確保による、七夕通りの活性化 小目標3 都市型住宅地にふさわしい安全で良好な住環境の形成							
計画の成果目標 (定量的指標)		七夕通り歩行者自転車交通量							
		歩行者通行環境改善満足度							
		七夕祭りの入り込み客数							
定量的指標 の定義及び 算定式	指標	定量的指標の現況値及び目標値							
				当初現況値	中間目標値		最終目標値		
				①(平成23年度)			③(平成21～26年度平均)		
				②(平成26年度)			(令和2年度)		
	指標①	七夕通り歩行者自転車交通量 七夕通りの駅前広場側の起点における、歩行者自転車交通量。平日12時間(朝7時～夕7時)双方向交通量(歩行者、自転車、車椅子・シルバーカー合計)		7,590人/日		-		7,940人/日	
	指標②	歩行者通行環境改善満足度 歩行者通行環境に関する満足度調査において、満足・概ね満足と答えた回答者の割合		0%		-		50%	
	指標③	七夕祭りの入り込み客数 七夕通りにおいて実施される日進七夕祭りの入り込み客数(2日間合計)		147,000人		-		158,000人	
全体事業費	合計(A+B+C)	132(百万円)		A	132(百万円)		B	0(百万円)	
								C	
								0(百万円)	
事業効果の発現状況、目標値の達成状況									
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 日進駅南口駅前広場整備及び七夕通り美装化により、駅前空間、道路空間が大きく改善され、歩行者自転車交通量の増加や、歩行者通行環境改善の満足度を得られた。 							
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	7,940人/日	目標値と実績値に差が出た要因	まちの玄関口である日進駅南口駅前広場の交通結節機能向上と、接続する日進七夕通りの道路景観の向上等により、地域の主導線である歩行者空間が充実したことで、通勤・通学に加え買物等での七夕通りの利用者の増加に貢献し、目標値を達成する歩行者自転車交通量となった。				
		最終実績値	8,961人/日						
	指標②	最終目標値	50%	目標値と実績値に差が出た要因	まちの玄関口である日進駅南口駅前広場が整備され、接続する日進七夕通りの道路景観の向上により、地域の主導線である歩行者空間が充実したことで、駅周辺の歩行環境に対する評価として、満足・やや満足されている方がそれぞれ50%を超え、目標値を達成した。				
		最終実績値	71.6%						
	指標③	最終目標値	158,000人	目標値と実績値に差が出た要因	R2年度は、新型コロナウイルス(COVID-19)が流行のため、中止となった。計画期間の入り込み客数は、駅前広場等の歩行者環境整備による満足度向上も間接的に貢献し、全体的に増加傾向にあったことから、従前値と同様な手法として駅前広場整備の完了した年度から4年間の平均値(H28～R1年度)を算出した結果、目標値を上回ったため、目標を達成したと判断した。				
		最終実績値	161,250人						
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 日進駅南口駅前広場整備により、歩車分離空間や交通結節機能の形成により歩行者の安全性や利便性が向上した。また、まちの玄関口である駅前広場の景観形成が図られ、住環境が向上した。 地元まちづくり組織と連携することで、地元意見を反映した施設整備となった。 駅前広場、七夕通りの美装化により、歩行者が快適に利用できるとともに、まちに賑わいが生まれる1つの要素となった。 							

(様式2)

(3) 今後の方針										
・整備を実施した駅前広場や道路などのインフラ施設について、環境美化活動などで地元と協働しながら、適切に維持管理を行い、施設の状態を良好に保ち、継続的に整備効果を維持していく。 ・現在実施している市道30790号線その他生活安全道路や排水施設の整備推進を図り、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図る。										
(4) 交付対象事業の詳細										
A 基幹事業										
番号	要素となる事業名 (事業箇所)	事業種別	事業内容 (延長・面積等)	事業実施年度					全体事業費 (百万円)	備考
				H27	H28	H29	H30	H31		
1	日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画事業	都市再生	日進駅南口駅前広場整備 A=1,760㎡	■					84	H27→H28 明許繰越
2	日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画事業	都市再生	七夕通り美装化 W=8m、L=280m					■	48	H31→R2 明許繰越
3										
合計									132	
B 関連社会資本整備事業										
1										
2										
3										
合計										
C 効果促進事業										
1										
2										
3										
合計										

担当部局	都市局 まちづくり推進部 市街地整備課 TEL : 048-829-1466 FAX : 048-829-1976 E-mail : shigaichi-seibi@city.saitama.lg.jp
-------------	--

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



社会資本総合整備計画 事後評価説明資料

日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画

令和3年1月

さいたま市都市局まちづくり推進部市街地整備課

1 計画の概要

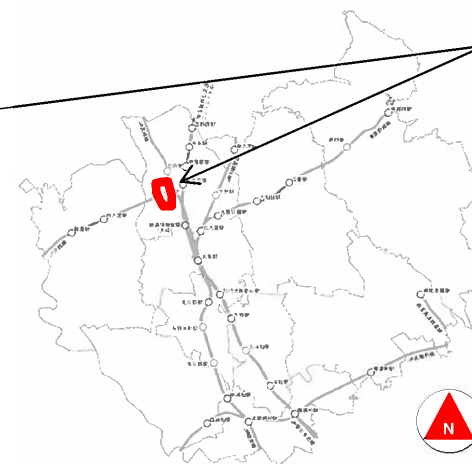
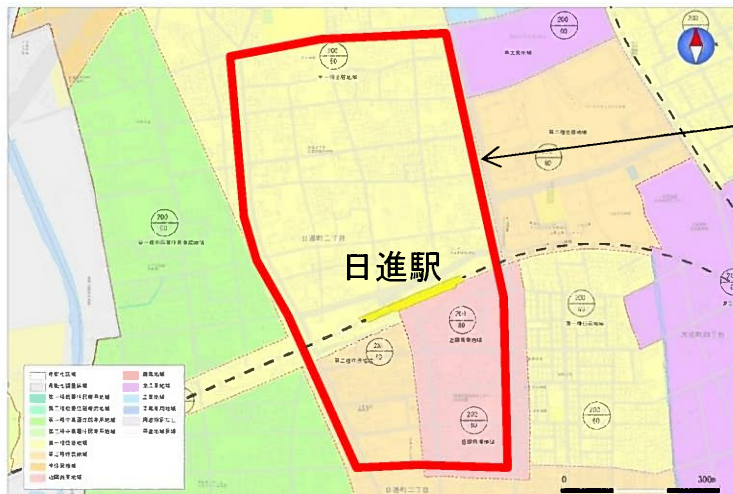
計画の名称	日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)
計画の目標	大目標:安全で良好な住環境と利便性が高い地域生活拠点の形成 小目標1 駅前広場等の整備による、日進駅の交通結節機能の向上 小目標2 歩行者空間確保による、七夕通りの活性化 小目標3 都市型住宅地にふさわしい安全で良好な住環境の形成
計画の成果目標 (定量的指標)	①七夕通り歩行者自転車交通量 ②歩行者通行環境改善満足度 ③七夕祭りの入り込み客数
全体事業費	132百万円
計画変更の概要	第1回変更 目標年度、事業費を変更 第2回変更 事業費を変更

1 計画の概要

事業箇所一覧

要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施年度					全体事業費 (百万円)
		H27	H28	H29	H30	H31	
日進駅周辺地区(2期) 都市再生整備計画事業	日進駅南口駅前広場整備 A=1,760m ²	■					84
日進駅周辺地区(2期) 都市再生整備計画事業	七夕通り美装化 W=8m、L=280m					■	48
合計							132

計画区域図



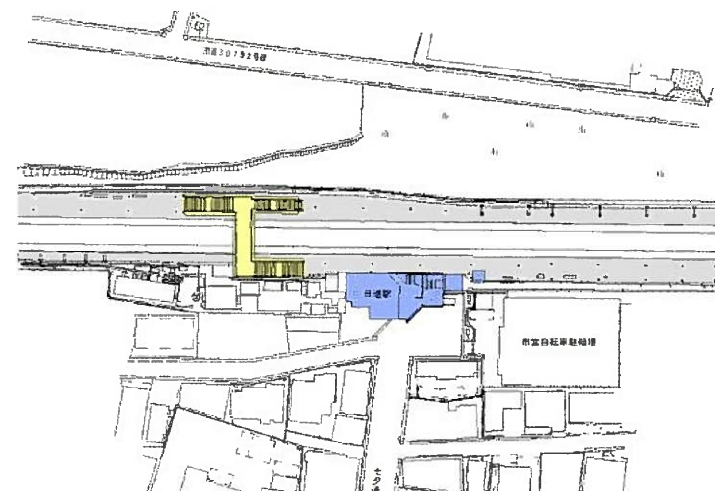
日進駅周辺地区(2期)
都市再生整備計画

1 計画の概要

事業箇所図



日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画事業 (道路)日進駅南口駅前広場整備 A=1,760m²



施行前



施行後

【事業費】

交付対象事業費84,000千円

【事業内容】

ロータリー整備

オープンスペース整備

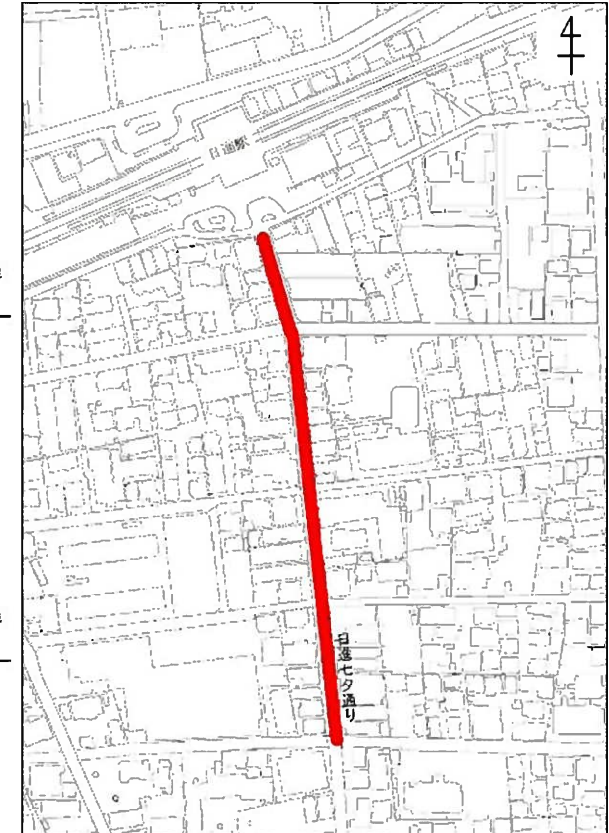
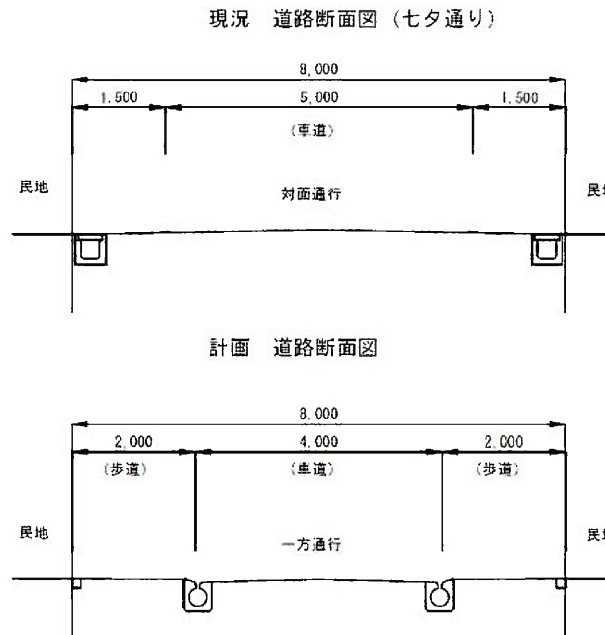
日進駅周辺地区(2期)都市再生整備計画事業 (高質空間形成施設)七夕通り美装化 W=8m、L=280m



施行前



施行後



【事業費】
交付対象事業費48,000千円

【事業内容】
電線類地中化、自動車一方通行化、歩行者空間の確保

4 事後評価

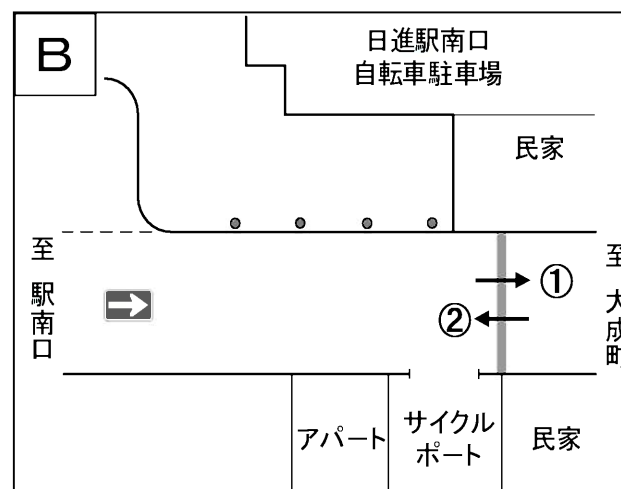
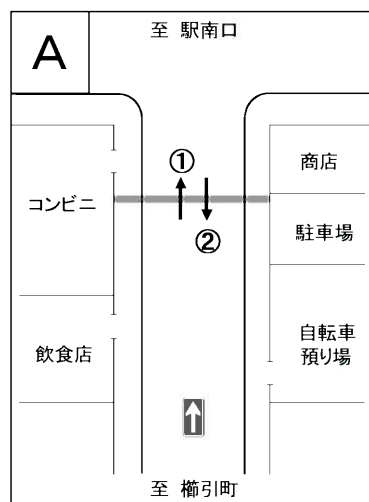
指標1：七夕通り歩行者自転車交通量

評価値は、**8,961人/日**となり、目標値**7,940人/日**を1,021人/日上回る結果となった。

■指標1の従前値、目標値、評価値

指標	H23 (従前値)	R2 (目標値)	評価値
七夕通りの駅前広場の起点における、歩行者自転車交通量。 平日12時間(朝7時～夕7時)双方向交通量(歩行者、自転車、車椅子・シルバーカー合計)	7,590 人/日	7,940 人/日	8,961 人/日

■交通量調査結果



A…①3,382人 ②3,171人
B…①1,175人 ②1,233人

計 **8,961人**

(調査年月日)
令和2年10月14日(水)
7:00～19:00

4 事後評価

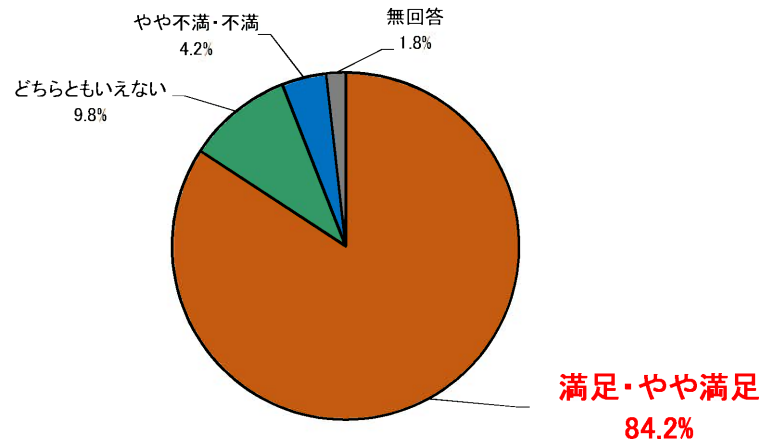
指標2: 歩行者通行環境改善満足度

評価値は、**71.6%**となり、目標値**50%**を21.6%上回る結果となった。

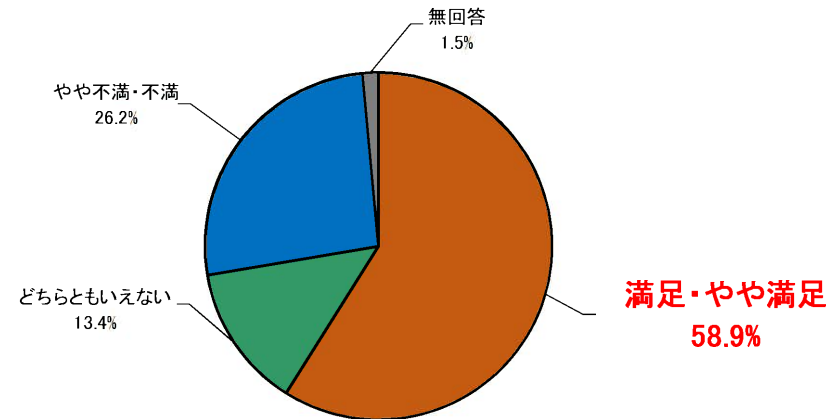
■指標2の従前値、目標値、評価値

指標	H26 (従前値)	R2 (目標値)	評価値
歩行者通行環境に関する満足度調査において、満足・概ね満足と答えた回答者の割合	—	50%	71.6%

■南口駅前広場の歩行環境の改善について



■七夕通りの歩行環境の改善について



$$(84.2+58.9) / 2 \doteq 71.6\%$$

4 事後評価

指標3:七夕祭りの入り込み客数

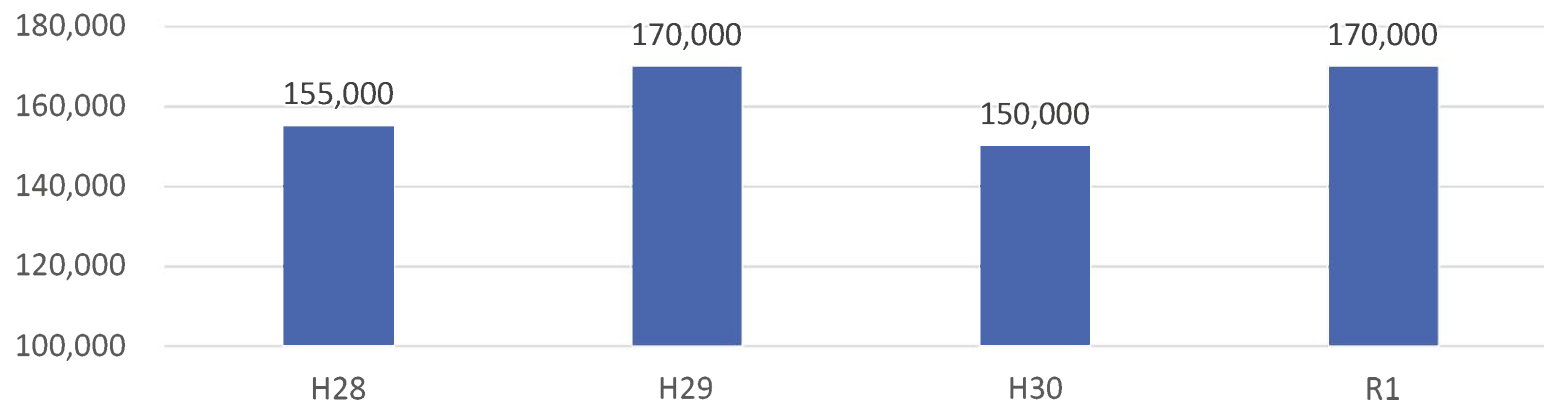
評価値は、**161,250人**となり、目標値**158,000人**を3,250人上回る結果となった。

※ウイルス感染拡大防止のため令和2年度は開催中止となったことから、平成28年度から令和元年度までの入り込み客数の平均値を算出した。

■指標3の従前値、目標値、評価値

指標	H21~26平均 (従前値)	R2 (目標値)	評価値
七夕祭りにおいて実施される日進七夕祭りの入り込み客数(2日間合計)	147,000人	158,000人	161,250人

■入り込み客数集計結果



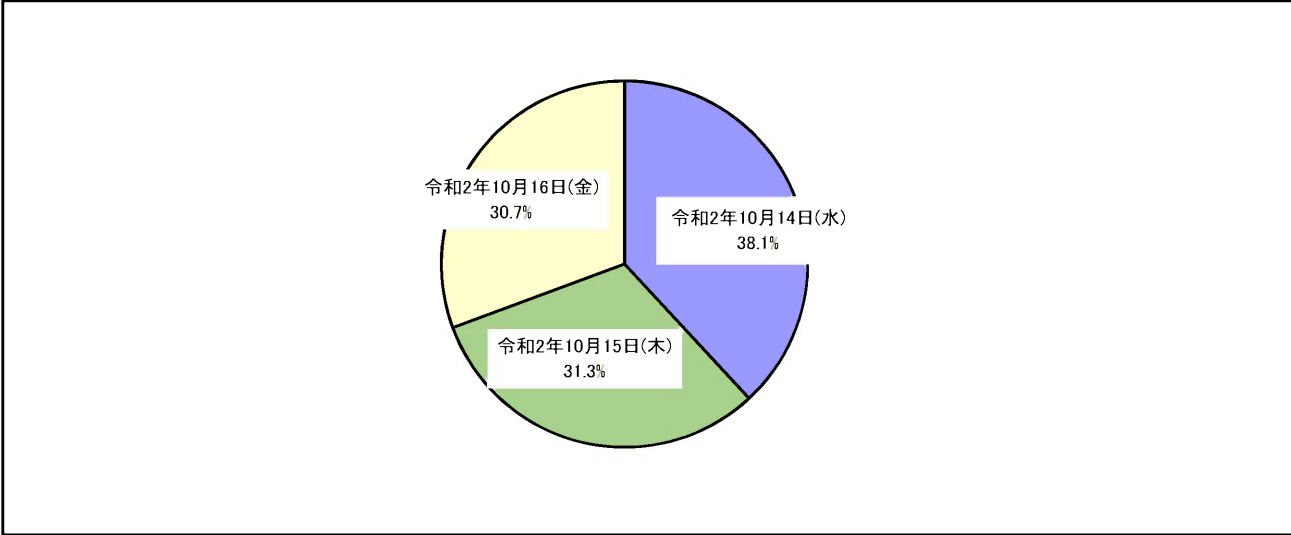
■七夕祭り入り込み客数 **過去4年間の平均: 161,250人**

5 今後の方針

公共事業評価調書《事後評価・社会資本総合整備計画事業》

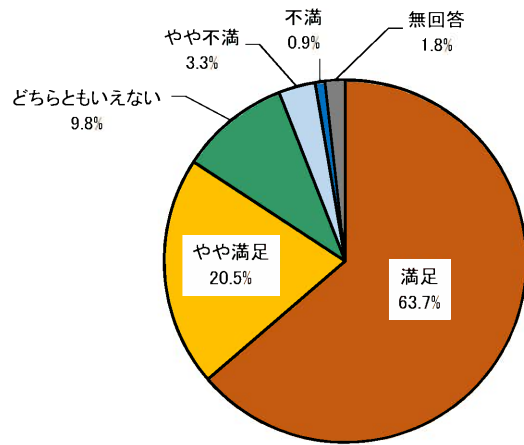
- ・整備を実施した駅前広場や道路などのインフラ施設について、環境美化活動などで地元と協働しながら、適切に維持管理を行い、施設の状態を良好に保ち、継続的に整備効果を維持していく。
- ・現在実施している市道30790号線その他生活安全道路や排水施設の整備推進を図り、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図る。

調査日



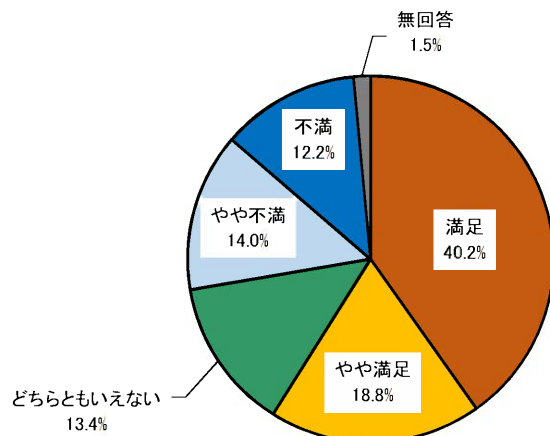
No.	項目	件数	構成比
1	令和2年10月14日(水)	128	38.1%
2	令和2年10月15日(木)	105	31.3%
3	令和2年10月16日(金)	103	30.7%
	サンプル数	336	100.0%

Q1.南口駅前広場の歩行環境の改善について



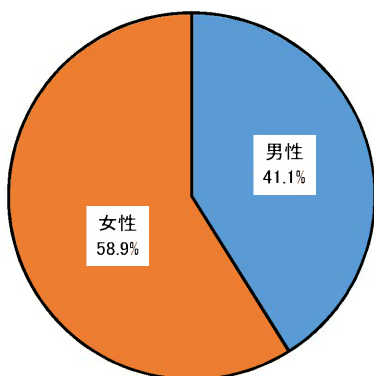
No.	項目	件数	構成比
1	満足	214	63.7%
2	やや満足	69	20.5%
3	どちらともいえない	33	9.8%
4	やや不満	11	3.3%
5	不満	3	0.9%
	無回答	6	1.8%
	サンプル数	336	100.0%

Q2.七夕通りの歩行環境の改善について



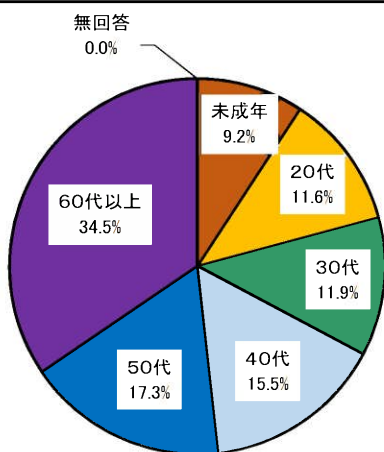
No.	項目	件数	構成比
1	満足	135	40.2%
2	やや満足	63	18.8%
3	どちらともいえない	45	13.4%
4	やや不満	47	14.0%
5	不満	41	12.2%
	無回答	5	1.5%
	サンプル数	336	100.0%

性別



No.	項目	件数	構成比
1	男性	138	41.1%
2	女性	198	58.9%
	サンプル数	336	100.0%

年代



No.	項目	件数	構成比
1	未成年	31	9.2%
2	20代	39	11.6%
3	30代	40	11.9%
4	40代	52	15.5%
5	50代	58	17.3%
6	60代以上	116	34.5%
	無回答	0	0.0%
	サンプル数	336	100.0%